

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究管理番号	2-026159-00

作成日：2026 年 7 月 1 日(第 1 版)

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1.研究課題名

急性期総合病院における Hospital-Associated Disability(入院関連機能障害)に関する研究

2.研究の目的

入院中には、病気そのものだけでなく安静や環境の変化などにより、歩くことや身の回りのこと(食事・排泄・更衣など)が難しくなることがあります。このような「入院に伴う生活機能の低下(入院関連機能障害)」がどのくらい起きているのか、どのようなパターンで起こるのかを明らかにします。さらに、どのような方に起こりやすいのか、どのような支援が必要なのか、入院時点で予測できるのかなどについても検討し、将来的によりよいケアやリハビリテーションにつなげることを目指します。

3.対象となる方

2017 年度から 2025 年度に手稲溪仁会病院を退院した 65 歳以上の患者さんが対象となります。

4.研究に用いる情報の種類

- 基本情報：年齢や性別、入院のきっかけ(予定か救急か)、診療科、認知症の程度、介護認定の状況、栄養状態、再入院の有無など
- 病気に関する情報：入院の原因となった病気や既往歴、入院後に発症した病気など
- 治療やケアの内容：手術の有無や内容、リハビリの実施、栄養サポートや認知症ケアチームの関わり、抗がん剤治療や放射線治療、処方されたお薬など
- 日常生活動作の評価内容
- 入院中の状態の変化 日ごとの介護・看護の必要度(食事や排泄が自分でできるかなどの評価)
- その他：入院中のせん妄(意識の混乱)の有無や、尿の管(カテーテル)の使用状況など

5.試料・情報の利用方法

上記項目を、手稲溪仁会病院 看護部に集約して解析を行います。いずれも、診療の中で得られたものであり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

6.研究期間

実施許可日～2028 年 3 月 31 日

7.個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報等からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報等は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

8.お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

オプアウト文書	単機関研究用
臨床研究管理番号	2-026159-00

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
手稲溪仁会病院 脳神経内科 担当医師 安喰 稔
〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40
TEL:011-681-8111(代表)

研究責任者:手稲溪仁会病院 脳神経内科 安喰 稔